

十九の春 Ver 1.0

本調子

合	合	乙	老	四	工	四	合	合	乙	老	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

工	四	上	四	合	四	合	四	合	中	上	四
				わたし	が	あなた					に

合	工	合	五	工	合	工	五	工	合	四	合	四
ほれ	た	のは						ちょうど				

合	上	中	工	合	中	中	上	四	上	四	工	四
		じゅうく		の		はるで		した				

合	五	合	五	五	七	五	工	合	中	上	四	乙	合
いま	さ	ら	りえん			と	いうな						
												らば	

合	乙	老	四	合	中	合	中	上	中	工	合	工	
				もと		の		じゅうく					に

中	中	上	四	上	四	工	四	合	合	乙	老	四
			して		お		くれ					

工	四	上	四	合	合	乙	老	四				
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

十九の春 Ver 1.0

本調子

2/2

一、私があなたに惚れたのは
ちようど十九の春でした
いまさら離縁と言うならば
もとの十九にしておくれ

二、もとの十九にするならば
庭の枯木を見てごらん
枯木に花が咲いたなら
十九にするのもやすけれど

三、見捨て心があるならば
早くお知らせくださいね
年も若くあるうちは
思い残すな明日の花

四、一銭二銭の葉書さえ
千里万里の旅をする
同じゴザに住みながら
会えぬ我が身の切なさよ

五、主さん主さんと呼んだとて
主さんにや立派な方がある
いくら主さんと呼んだとて
一生忘れぬ片思い

六、奥山ずまいのウグイスは
梅の小枝で昼寝して
春が来るよな夢を見て
ホケキヨホケキヨと鳴いていた